

通信ログ保存の在り方に関するワーキンググループ（第2回） 事業者ヒアリング ご説明資料

KDDI株式会社

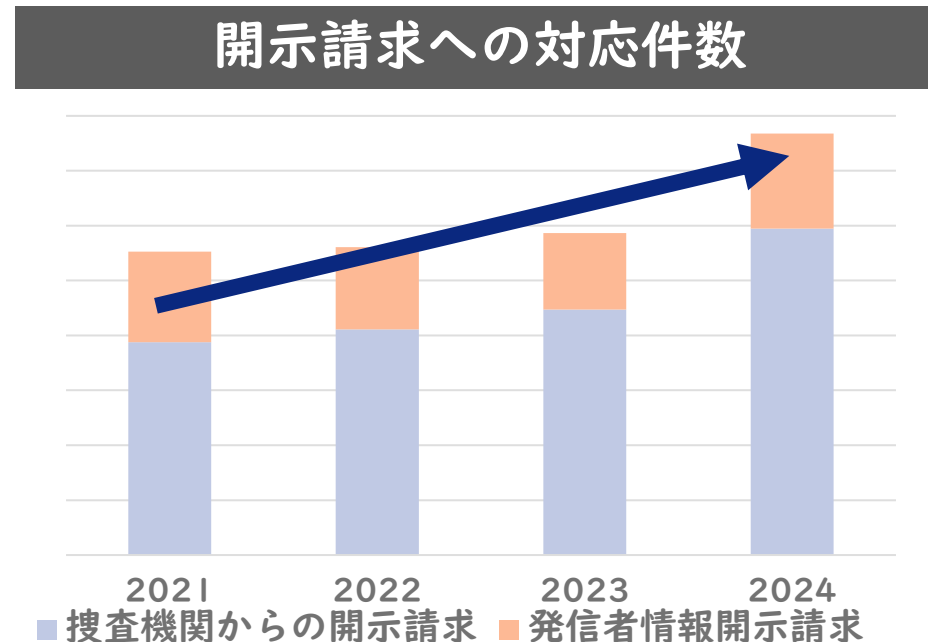
2025年3月27日



課題①：コスト負担について

1

- 開示請求件数は増加傾向にあり、特に、作業負荷が高い※ 「P2Pソフト利用による著作権侵害」に関する請求件数が増加
※ CPから提供される情報（IPアドレス等）が絞り込まれていないため、APが保有する情報との突合作業負荷が高い
- また、CPからの情報提供量が増加すると、APでの作業量も増加
- 作業の効率化だけでは、これ以上の作業量増加に耐えられないため、コスト負担の在り方について考慮頂きたい



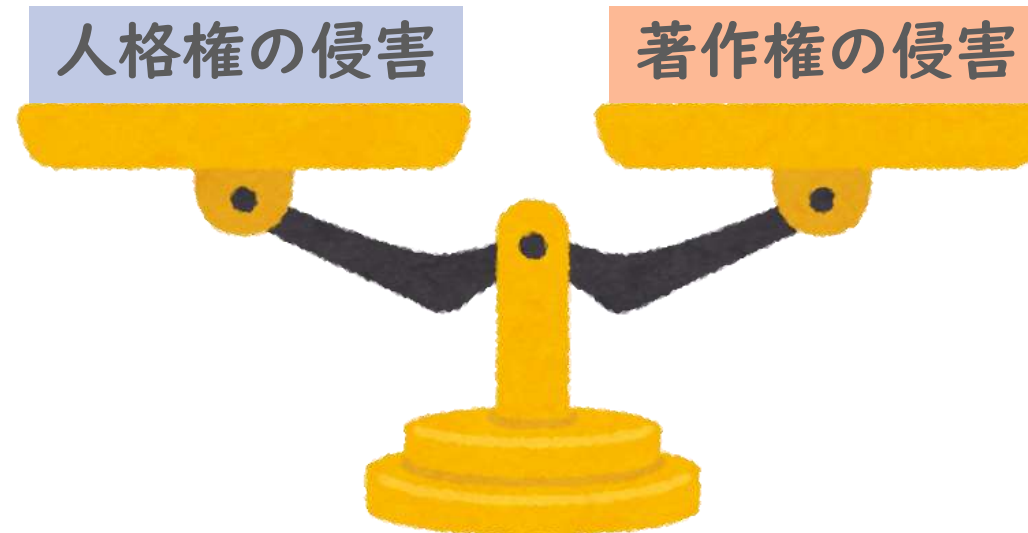


課題②：開示請求への対応について

2

- 前頁のとおり、開示請求件数やAPでの作業量の増加により、開示請求への対応期間を延長せざるを得ない状況となるおそれがある
- また、開示請求には到着順で対応するため、人格権の侵害である誹謗中傷等に関する対応であっても、後回しとなる状況が発生していることにも考慮が必要

権利侵害の重み



「つなぐチカラ」を進化させ、
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

KDDI VISION 2030

